

こどもとしゃかんだより 6月号



6がつの
テーマえほん

あめがふる



月	火	水	木	金	土	日
						1
2 休館日	3	4	5 ちゃいんど/ わらべうた	6	7 おはなし会	8
9 休館日	10	11	12 ちゃいんど/ おひざ	13	14	15
16 休館日	17	18	19 ちゃいんど/ わらべうた	20	21 おはなし会	22
23 休館日	24	25	26 ちゃいんど/ おひざ	27	28	29
30 休館日	中央図書館 開館時間：午前10時～午後6時 休館日：月曜日・祝日（祝日が土日の場合を除く）・年末年始					

「ぞうくんのあめふりさんぽ」(Eナカ) なかの ひろたか // さく え

福音館書店

あめのひ、ぞうくんはさんぽへでかけました。かばくをさんぽにさそうと、「おいけのなかならいいよ」といわれました。かばくのをせなかにのせてもらって、いけのなかをあるいていくと、いけはだんだんふかくなっていきました。



「ちいさなきいろいかさ」(Eニシ)

にしまき かやこ // イラスト もり ひさし // シナリオ 金の星社

なっちゃんが、おかあさんからかってもらったきいろいかさをもってそとへでかけるとあめがふってきました。かさをさすと、うさぎさんとりすくんがあめにぬれていたのかさにいれてあげました。だつくくんがはいるとおおきくなり、きりんさんがはいるとながくのびたりして、かさはかたちをかえていきます。



「かさどろぼう」(Eウエ) シビル ウェッタシンハ // 作 絵

いのくま ようこ // 訳 徳間書店

かさのないむらにすむキリ・ママさんは、まちではじめてみたかさをすっかりきにいい、かってかえりました。ところが、かえるとちゆうにかさがぬすまれてしまいました。もういちどかさをかいましたが、またなくなってしまう。なんぼんかってかさがなくなってしまうので、キリ・ママさんはかさどろぼうをつかまえようと思いました。



- ちゃいんどたいむ 毎週木曜日 午前10時～12時
- わらべうたの時間 (0さいから親子で) 毎月第1・3木曜日 午前10時30分～
- おひざにだっこの絵本の時間 (2さいから親子で) 毎月第2・4木曜日 午前10時30分～
- おはなし会 毎月第1・3土曜日 ①午後2時～(3さいから) ②午後2時30分～(小学生)

図書館友の会きみつ・君津市立中央図書館共催で きょうさい じどうぶんがくこうざ 鈴木まもる先生の児童文学講座を行いました！

5/18(日)に、絵本作家・画家・鳥の巣研究家の鈴木まもる先生をおむかえして講座を行いました。絵本づくり、鳥の進化の歴史や鳥の巣に関するいろいろなおはなし、鳥や鳥の巣の写真や映像など講座はもりだくさんの内容！先生がホワイトボードに絵をかいたり、参加してくれた子どもたちのお手伝いで実物の鳥の巣をさわったりと、あっという間の2時間半でした！



君津市立中央図書館：〒299-1152 千葉県君津市久保2-13-3 TEL0439-52-4646

～ほかにもいろいろ～

- 『あめかな!』(E2-Eユジ)U.G.サトー // さく え 福音館書店
- 『コッコさんとあめふり』(E2-Eカタ)片山 健 // さく え 福音館書店
- 『あめのひ』(Eシユ)ユリー シュルヴィッツ // 作・画 矢川 澄子 // 訳 福音館書店



ぽっつんぽっつ あめがふる

ぽっつんぽっつ あめがふる ざあーっと あめがふる

♪ぽっつんぽっつ あめがふる

おはなしのほんだな



1・2・3年生 むけ

「じめんのしたの小さなむし」(E1-E タシ)

たしろ ちさと // 作 福音館書店

じめんのしたで生まれた小さなむしが、おいしい土をさがしていました。石をよけたり、モグラからみをまもりながらさきへすすんでいきます。とちゅうで、じぶんとそっくりなむしをアリからたすけだし、二ひきがいつしょにすすんでいくと……。



4・5・6年生 むけ

「^{ちんじゅう}珍獣^{しんさつ}ドクターのドタバタ^{しんさつ}診療日記」(KE5 649)

田向 健一 // 著 ポプラ社

^{たむかい}田向先生の病院には、^{さか}逆まつげの生えた犬や^{こうないえん}口内炎のトカゲ、虫歯のウサギなど、いろいろな動物がやってきます。動物病院ではケガも病気も診察しますが、動物の種類や大きさによって治し方も手術の道具もかえなければいけません。100種類以上の動物を^{しんさつ}診察しながら、先生は毎日命と向き合っています。

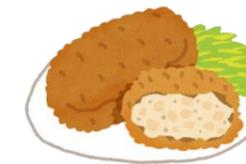


パパ・ママ・先生へ

よみきかせにおすすめの絵本

「11ぴきのねことあほうどり」(Eババ) 馬場 のぼる // 著 こぐま社

コロッケのお店を始めた11ぴきのねこは、毎日ごはんがコロッケばかりで飽き飽きしています。たまには鶏の丸焼きが食べたいねえと話していると、ちょうどそこへ美味しそうなアホウドリが現れました。子どもたちが大好きな11ぴきのねこのシリーズです。



「おーい、めだか」(E1-Eシマ) 島津 和子 // 作 福音館書店

貰った水草を水槽に入れると、プクプクと息をしています。水草には卵がついていました。生まれたのはめだかの赤ちゃん。エサを食べて、のびのびと育つめだかの生態が、精密な絵で美しく描かれています。2歳くらいから。



○新刊図書ピックアップ!○

～5月にあたらしく入った本～

- 「ぼくたちのヒミツのおかたづけ」(E クラ) くらしま かずゆき // 作 絵 岩崎書店
- 「もりのあさ」(E デク) 出久根 育 // 作 偕成社
- 「たべてみて! フリーダ・キャプランがひろげた食のせかい」(E1-E ポタ) マーラ ロックリフ // 文 シゼル ポター // 絵 福本 由紀子 // 訳 BL 出版
- 「Q 世代塾の問題児たち」(K913.6 イシ) 石川 宏千花 // 作 みずす // 絵 理論社
- 「妖怪一家九十九さん外伝 猫ユレーイの宝箱」(K913.6 トミ) 富安 陽子 // 作 山村 浩二 // 絵 理論社
- 「新さんねんないきもの事典」(KE5 480) 今泉 忠明 // 監修 下間 文恵 // ほかに絵 高橋書店
- 「身近な石をおもいっきり楽しむ図鑑」(KF4 458) 柴山 元彦 // 監修 ナツメ社

ほかにもたくさんあたらしい本が入っています。

気になる本があったら、^{としょかん}図書館の人にきいてみてくださいね♪